

天草のクルーズ会社が旅行事業に本格参入 FIT(海外個人旅行者)向けの商品開発

1978年に小型船舶教習所として設立。その後不定期航路事業としてイルカウォッチングや、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の三角西港や天草五橋などをめぐる観光クルージング船、また定期航路事業として「天草宝島ライン」の運航を開始。様々なマリンスポーツを手掛け、クルーザーをはじめとするレジャーボートなどの新艇・中古艇販売も行う。2014年にはシークルーズトラベルを設立し、旅行事業に本格参入。スイーツクルーズなど多様なツアー商品を開発・販売中。

● 所在地 熊本県上天草市松島町合津6215-22
● 電話/FAX 0969-56-2458/0969-56-2993
● URL <https://www.seacruise.jp>
● 代表者 代表取締役社長 瀬崎 公介

● 設立 1978年
● 資本金 1,000万円
● 従業員数 19人



需要獲得

ニューツーリズムの開発でFITを呼び込む

国内マーケットが縮小していく中で、新たにFIT(海外個人旅行者)をターゲットにしたおもてなしによるニューツーリズムツアー商品を企画・作成している。中でも日本で初めての「クルーズ+スイーツ」を融合したスイーツクルーズは国内外からの問い合わせが多い。代表が操船するツアークルーズや海外でのプロモーションにおいて、直接「生の声」を聴くことで、細かいニーズにも対応することができ、リピーター獲得に繋がっている。



FIT(海外個人旅行者)おもてなし

地域内の連携による相乗効果により、顧客満足度と集客力を高める

天草の地域資源「雲仙天草国立公園、イルカの生息地」等を活用し、ガイド付きクルーズ等の観光商品と宿泊を組み合わせた着地型観光商品の開発・販売並びに、地域内の事業者と共同でインバウンドFITの誘客、wi-fi整備や多言語対応など受け入れ環境の整備にも取り組んでいる。また、地域外の宿泊施設、観光施設、食事施設、交通機関等の事業者とも広く連携し、地域活性化への貢献を図っている。さらに、上天草市からは「ふるさと名物応援宣言」による支援を受けている。



シーカヤックと地域連携

FITへの柔軟で的確なニーズ対応によるリピーターの獲得

既存のイルカウォッチング、スイーツクルーズ、天草五橋クルージングを、FITに対応できる商品にアレンジし、商品の付加価値を高めてニューツーリズムのラインナップを拡大し、幅広い国籍の観光客のおもてなしをしている。熊本県では2019年「ラグビーW杯」「ハンドボール女子世界選手権」の開催が予定され、対戦カード国の習慣やニーズ把握に努め対応することで、受け入れ態勢の整備を図り、顧客満足度の向上を図る。



スイーツクルーズエルミラ号

サービス